

# マイウェイ

No. 55  
2005

## かながわ景勝ウオーク物語

協力 神奈川県ウオーク協会  
写真 宏倉とおる 取材 市橋 貴

財団法人はまぎん産業文化振興財団

平成17年3月発行 ● 発行人 平澤貞昭 ● 編集人 清水照雄 ● 発行 財団法人はまぎん産業文化振興財団 〒220-8611 横浜市西区みなとみらい3-1-1 ☎045-221-1(直通) ㈱西北社 大日本印刷㈱



かながわ景勝ウォーク物語 [全7コース]

足でたどり、そよ風に吹かれ、初めて出会える景色があります。  
ふるさと神奈川の、変化に富んだ景勝地が、あなたを待ちます。

表紙写真/鎌倉天園ハイキングコース  
裏表紙写真/三浦半島南端盗人狩

東高根森林公園から生田緑地へ「川崎市」

## 豊かな緑と文化の薫る公園巡り

南武線の久地駅をスタートとして、東高根森林公園までは、緑ヶ丘霊園と東名高速道路を目印に歩きます。古代のロマンを秘めた森林公園内は、静かな林間ウォークが楽しめます。  
ここから生田緑地までは、まち歩きになります。途中「おし沼」まで、路線バスを利用できます。

生田緑地では、日本民家園の前を通り、食堂や売店がある広場から、ほの暗い森を抜けると、目の前に岡本太郎美術館が現れます。アートな雰囲気を楽しんだら、木の階段をひと上りする  
と枳形山です。

展望台から川崎市北部の景観を満喫して、向ヶ丘遊園駅に向かいます。



3 路傍の石仏。



上/1 県立東高根森林公園の古代芝生広場。地下に弥生時代の集落跡(国指定史跡)が埋蔵保存されている。右/2 けやき広場付近の心地よい遊歩道。



4 川崎市内最大の緑地・生田緑地に、川崎市岡本太郎美術館が平成11年にオープン。天を突くタワーは美術家岡本氏作の「母の塔」。氏の母親は、川崎市高津区出身の作家岡本かの子。



上/6 枳形山展望台から向ヶ丘遊園駅・東京方面の風景。下/7 エレベーターが利用できる展望台。



根岸森林公園から本牧山頂公園へ〔横浜市〕

# 歴史が宿る公園と港の風景巡り

根岸駅<sup>ねぎし</sup>を出発して三十分弱で、西洋式競馬発祥の地の歴史を宿す根岸森林公園に着きます。競馬に関する文化施設が整い、広々としています。

池袋公園のあたりからは、本牧<sup>ほんもく</sup>台地の稜を歩くのですが、住宅が建て込んで地形は分かりにくく、それははつきりするのが本牧山頂公園です。自然の

地形を生かした高台の公園で、見晴らし山からはランドマークタワーやベイブリッジが見渡せて、心が踊ります。

全コースで六キロほどですから、もう少しウォーキングを楽しみたい方は、山頂公園から北西を目指してください。一時間足らずで、港の見える丘公園、そして山下公園に着きます。

4 本牧山頂公園から、みなとみらい21地区が一望できる。ここまでは、街の喧騒は伝わってこない。



5 本牧山頂公園は平成14年にオープンした、新しいハマのビュースポット。



上/6 見晴らし山から横浜ベイブリッジが見える。下/7 美しい遊歩道。

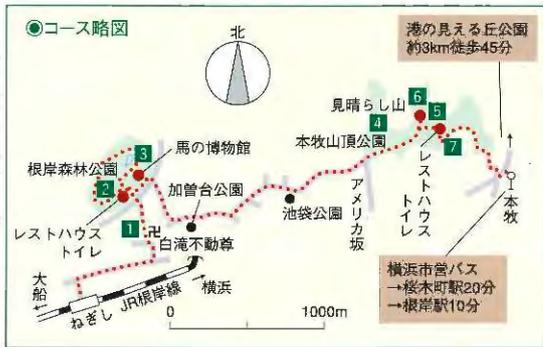
歩く時間 ■ 一時間三十分（休憩時間は含みません）  
距離 ■ 約六・二km

コース ■ JR 根岸線根岸駅ー15分ー白滝不動尊ー10分ー根岸森林公園（元競馬コース散歩道一周20分）ー10分ー加曾台公園ー10分ー池袋公園ー15分ー本牧山頂公園ー10分ー本牧II 横浜市営バス20分II JR 根岸線桜木町駅

問い合わせ先 ■ 横浜市緑政局緑政課 ☎045(671)26224  
横浜市営バス磯子営業所 ☎045(751)7581



上/右/1 白滝不動尊。下/2 根岸森林公園の芝生広場は競馬場の跡。上/3 根岸競馬記念堂発祥の馬の博物館に五冠馬神寶の像が。



\*お出掛けの際は、必ず市販の詳しい地図をご用意ください。



三浦半島突端の荒磯巡り「三浦市」

# 三浦半島突端の荒磯の絶景

松輪のバス停は台地上にあり、一面の大根畑の向こうに浦賀水道が見えます。磯歩きは、間口漁港の先から始まります。

再び磯歩きに戻ります。度台地上に上り、毘沙門天を訪ねたら、

再び磯歩きに戻ります。度台地上に上り、毘沙門天を訪ねたら、

宮川公園から宮川町まで三十分です。なお、このコースは主に波打ち際を歩きますから、荒天のときは、他の三浦半島巡りに切り替えてください。コースの途中では、「三崎東岡」行きバス停がいくつか利用でき、その先、三崎や城ヶ島に行くバスに乗り継ぎます。

宮川公園から宮川町まで三十分です。なお、このコースは主に波打ち際を歩きますから、荒天のときは、他の三浦半島巡りに切り替えてください。コースの途中では、「三崎東岡」行きバス停がいくつか利用でき、その先、三崎や城ヶ島に行くバスに乗り継ぎます。



右/3 毘沙門天入口を教える道標。中/5 白浜毘沙門天は三浦七福神の一つ。左/4 標高50mの台地に広がる大根畑から荒磯と海を見下ろす光景は、日本難れたスケールです。



右/6 盗人狩から城ヶ島大橋が見える。大橋の下の磯辺には、北原白秋の詩碑“雨は降る降る城ヶ島の磯に、利休ねずみの雨が降る”がある。左/7 盗人狩。盗賊が追い詰められるという険しい岩場。



右/8 宮川公園には2基の発電用風車があり、コースの目印になる。左/9 宮川大橋から宮川漁港を見下ろす。港の眺めがいい。

\*お出掛けの際は、必ず市販の詳しい地図をご用意ください。



上/1 剣崎の荒磯を回り込んで、江奈湾に向かう。下/2 海にせり出した荒々しい崖の突端に立ち、海路の安全を守る剣崎灯台。



歩く時間 ■三時間三十分（休憩時間は含みません）  
距離 ■約十一・九km

コース ■京浜急行三浦海岸駅⇨京急バス20分⇨松輪⇨25分⇨間口漁港⇨20分⇨剣崎（剣崎灯台往復30分）⇨40分⇨江奈湾⇨30分⇨白浜毘沙門天⇨30分⇨毘沙門湾⇨10分⇨盗人狩⇨15分⇨宮川漁港⇨10分⇨宮川町⇨京浜急行バス40分⇨三浦海岸駅

問い合わせ先  
三浦市観光協会  
京浜急行バス三崎営業所

☎046(888)0588  
046(882)6020

宮ヶ瀬湖の西側を北から南へ「津久井町・清川村」

# 丹沢連峰と宮ヶ瀬湖を一望



3 南山からの大パノラマ、丹沢の主稜線を北面から一望できる。足元には、宮ヶ瀬湖が静かに水をたたえている。



4 南山からは明るい尾根上のコース。



6 権現平から宮ヶ瀬ダムを見下ろす。

2 こもれびの路。



歩く時間 三時間五分(休憩時間は含まれません) 距離 約八・一km  
 コース JR横浜線・相模線・京王相模原線の橋本駅⇨神奈中バス40分⇨上長竹 30分⇨南山こもれびの路入口 40分⇨南山 30分⇨権現平(南山園地) 55分⇨鳥居原ふれあいの館⇨30分⇨宮ヶ瀬⇨神奈中バス55分⇨小田急線本厚木駅  
**問い合わせ先**  
 神奈川県自然環境保全センター  
 ☎046(248)0323  
 神奈川中央交通津久井営業所  
 ☎042(784)0661  
 神奈川中央交通厚木営業所  
 ☎046(241)2626

上右/7休憩に良い南山園地(権現平)。上左/8宮ヶ瀬湖の大橋は橋長330m。下右/9鳥居原園地。園内のふれあいの館にはレストランや地元の物産品販売コーナーがある。下左/10宮ヶ瀬水の郷。



\* お出掛けの際は、必ず市販の詳しい地図をご用意ください。

上長竹のバス停から三十分ほど行くと、南山に至る「こもれびの路」の入り口に着きます。静かな林間の山道を登ること一時間余りで、明るい日差しが降り注ぐ尾根に出ますと、眼下に宮ヶ瀬湖が広がります。

もうひと登りすると、南山の頂上です。右(西)から、神奈川県最高峰の蛭ヶ岳(一六七三m)、丹沢山、塔ヶ岳(一六七三m)、一度登った方なら忘れられない峰々が連なります。

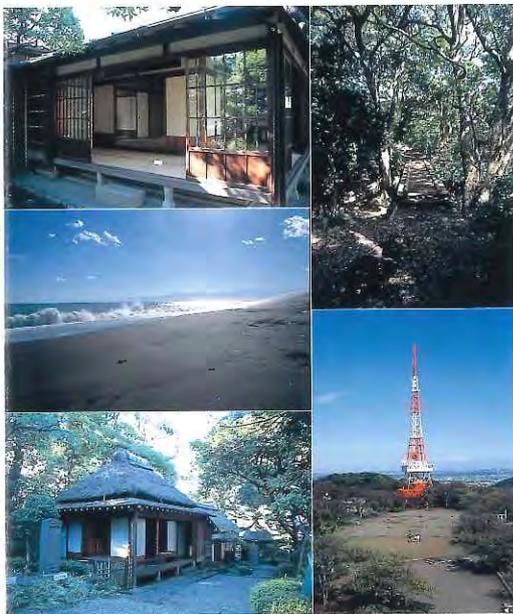
権現平を経て、快適な尾根のコースが続きます。宮ヶ瀬湖を一望する湖畔の鳥居原園地まで下ると、橋本駅行きのバスが利用できます。宮ヶ瀬まで足を伸ばせば「水の郷」で、スケールの大きな親水公園が迎えてくれます。

高麗山から湘南平、小湊綾ノ浜へ「大磯町・平塚市」

# 湘南のパノラマと文学史跡巡り



1 高来神社は高麗山の山懐に鎮座。



大磯駅を出発して三十分で、朝鮮・高句麗王族ゆかりの高来神社です。ここから、急な登りが始まります。スタジイ、タブノキなどの常緑広葉樹が生い茂る、県指定天然記念物の森の道で、

昼間でも暗い山道が続きます。

浅間山を過ぎると、古くは「泡垂山千畳敷」といわれた、ぱっと明るい湘南平に出ます。丹沢山塊、富士山、箱根・伊豆の山々、相模の海から房総半島、大島のパノラマが楽しめます。平塚駅北口から頂上まで上る、路線バスを利用する方が大勢います。

帰路の下りは、二十分ほどで山道は終わり、まち歩きで島崎藤村旧邸や「こゆるぎノ浜」、日本三大俳諧道場の一つ・鴨立庵に立ち寄ります。

歩く時間 二時間三十五分（休憩時間は含みません） 距離 約六・五km  
 コース JR東海道線大磯駅 30分 高来神社 30分 高麗山 25分  
 湘南平 40分 旧島崎藤村邸 10分 こゆるぎノ浜 10分 鴨立庵 10分 大磯駅（逆コースで歩くとき、高麗山への急登は下りになります）

問い合わせ先  
 大磯町観光協会  
 平塚市みどり公園課  
 神奈川中央交通平塚営業所

☎0463 (61) 3300  
 ☎0463 (23) 1111  
 ☎0463 (55) 7700



4 湘南平は標高約180m。展望台で北から西を見渡すと、中央に富士山、右に丹沢、左に箱根と伊豆の山々が連なり、相模湾に没する。

右上/2 高麗山から浅間山への道。右下/3 湘南平のシンボル・テレビ塔。左上/5 静かなたたずまいの旧島崎藤村邸。藤村は晩年を暖かな湘南の地で過ごした。左中/6 小湊綾ノ浜。美しい砂浜の彼方に、伊豆半島が霞んで見える。左下/7 西行法師ゆかりの鴨立庵。

●西行（二二八〜二九〇）の歌 心なき身にもあわれは知られけり 鴨立の秋の夕暮

## 【注意事項】

服装 ●季節に応じ、保温や吸水性に優れたものを。  
 靴 ●歩きやすく、サイズのあったものを。  
 水分補給 ●のどが渇く前に、こまめに少量ずつ。

トイレ ●休憩所では、必ず立ち寄るように。  
 コース ●ポイントごとに、地図で確認すること。

いつも大きな地図（できれば国土地理院発行の地図）を持って歩き、地図を読む楽しみを身につけましょう

連絡 ●携帯電話が通じない場所があります。郊外や里山歩きは、最低でも二人で行動を。

待たましよう。

## 【ウォーキングのマナー】

◆自然との協調  
 残して良いのは足跡だけ（ゴミは持ち帰る）。  
 取って良いのは写真だけ（花や草木を取らない）。

◆市民との協調  
 ウォーク中、道に広がらない。歩行中は、禁煙しましょう。信号が、点滅を始めたら、次の青まで待たましよう。

◆コース略図



\*お出掛けの際は、必ず市販の詳しい地図をご用意ください。

# 富士の全景と箱根外輪山の眺望

芦ノ湖湖尻から箱根外輪山を乙女峠へ「箱根町」

美しい裾野の富士山を足元から見よ  
うと、県の西端を歩くコースです。

桃源台を出発し、湖尻水門の先から  
芦ノ湖展望台までの登りはかなりの急  
坂で、長尾峠を経て丸岳に至る尾根道  
も、いくつか起伏があります。本格的  
な登山の身支度で出掛けましょう。

ゆっくりお弁当を広げるなら、コー

スも後半の丸岳がおすすすめです。背後  
に富士山、前面に箱根のカルデラが見  
渡せる、壮大な眺望の山頂です。

乙女口からのバスは、本数が少ない  
ので、仙石まで歩いてからバスに乗る  
予定を立ててください。



上/1湖尻水門は小田原で相模湾に注ぐ早川の源流。中/3芦ノ湖展望台から見下ろす芦ノ湖。下/5富士見ヶ丘公園を後に長尾峠に向かう。



4 静岡県との県境、富士見ヶ丘公園に着くと、富士山が裾野まできれいな姿を見せる。左手の山波は愛鷹山。



7 丸岳の頂上から左端に金時山、明神ヶ岳、明星ヶ岳と外輪山。中央に駒ヶ岳と、その足元に芦ノ湖。箱根山の構造と

魅力が一目で分かる、素晴らしい眺め。

2 湖尻水門付近の道標。この少し先から山道へ。



歩く時間 ■ 四時間四十分 (休憩時間は含みません)

距離 ■ 約9km

コース ■ JR 東海道線・小田急線・大雄山線の小田原駅  
箱根登山バス60分 || 桃源台 15分 | 湖尻水門 40分  
芦ノ湖展望台 1時間20分 | 長尾峠 50分 | 丸岳 40分  
乙女峠 30分 | 乙女口 25分 | 仙石 || 箱根登山バス45分 || 小田原駅

問い合わせ先 ■ 箱根町観光協会  
箱根登山バス桃源台案内所

☎ 0460 (5) 5700  
☎ 0460 (4) 8313

## 1 概要

神奈川県ウォーキング協会（KWA）は、(社)日本ウォーキング協会の加盟団体で、以下の県内の七つの団体からなります。

■小田原市歩け歩けの会 ■鎌倉歩け歩け協会 ■川崎ウォーキング協会 ■県央ウォーキング協会 ■相模原市ウォーキング協会 ■湘南ふじさわウォーキング協会 ■よこはまウォーキング協会（五十音順）

誰でも楽しく参加できる例会やウォークイベントを開催するとともに、(社)日本ウォーキング協会公認の指導員制度のもと、安全なウォーキング指導を行っています。

## 2 活動内容

■例会、ウォーキングイベントの主催

■定期刊行物の発行

会報「KWA かながわを歩こう」（月刊・約7千部）を発行し、各協会のイベントや年間予定などを紹介します。

■ウォーキングパスポートの発行

「KWA ウォーキングパスポート」を100円で販売し、年間全25回を完歩された方には、記念品を贈呈しています。

## 3 連絡先

〒244-0002 横浜市戸塚区矢部町2071-25

TEL & FAX 045-864-4780（平日10～16時）

URL : <http://www15.ocn.ne.jp/~kwa/>

## 4 入会案内

神奈川県ウォーキング協会加盟の各協会では、歩く仲間を募集しています。

例会に参加して、気に入ったらその場で入会することが出来ます。

美容と健康のため、今すぐウォーキングを始めてみてはいかがでしょうか。

木漏れ日を浴びながら、土の道を歩いて行くと、ふとみがかすってくる思い出があります。（生田緑地・川崎市）



# レッツ！ エンジョイ ウォーキング

神奈川県ウォーキング協会 事務局長

木浪武一

ウォーキングは、いつでも・どこでも・誰にでもできる、快適な健康維持の運動です。

その楽しみ方は、生活習慣病の予防や、治療の運動療法として取り入れられたり、仲間達と愉快なひと時を過ごしたり、季節ごとに変わる風景や花木を愛でながら歩くなど、ひと様々です。

■四季の山野をハイキングする「トレッキング」

■自然の中をゆっくりと「フィールドウォーク」

■友人たちと近くの街を歩く「ヘルシーウォーク」

■ふだんの通勤路を歩いてみる「タウンウォーク」

■本格的に汗をかく「エクササイズウォーク」

など、自分の体力と、気分に合わせてウォーキングを楽しめるのが、最大の魅力です。

神奈川県ウォーキング協会は、二〇〇〇年の六月に発足した、フレッシュな協会です。地域から、

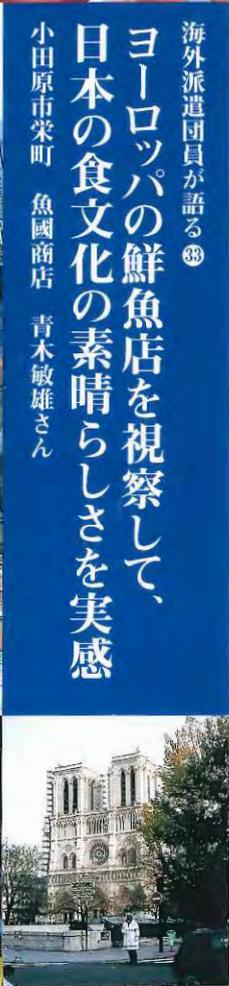
七つの協会（次頁参照）で構成され、会員総数は約四千人です。「いつでも、たのしく、さわやかに」をモットーに、全協会のウォーキングスケジュール数は、年間、二百四十回が計画されています。

一日限りの気軽なものから、一年中いつでも歩けるイヤラウンドコース、「関東ふれあいの道」の、かながわ十七コースを三年掛けて踏破するコースまで、いずれも盛況です。

公園や緑道、里山を歩くと、忘れていたふるさとの懐かしい風景があります。近くにありながら、今まで知らなかった歴史や史跡、伝説に触れることも、多くあります。

ウォーキングを通じて、健康を保持することにも、「ふるさと神奈川」を再発見してみたいかがでしょうか。

上左/店長の青木さん。仕入れた魚をさばくのは、大切な仕事だ。上右/魚國自慢の新鮮なマグロ。「サクの大きさをみてください」と店長。中上/魚國本社ビル。1階と地階が鮮魚売り場。中下/店内で。青木さんの隣は、副社長の古川シズ子さん。下・右から/ノートルダム寺院(パリ)と、ローマで訪れた鮮魚小売店「ベスケリア」。



### 日本とヨーロッパの鮮魚店の違い

平成十四年に、(財)はまぎん産業文化振興財団主催の商業従業者海外派遣団に参加して、ローマ、パリ、ボルドーを視察してきました。

最初、社長から「ヨーロッパの魚屋を見てこないか」と言われた時には、まさに晴天の霹靂。外国といえは、それまでシンガポールへ一度行ったきりで、まして、憧れのヨーロッパに、それも仕事の勉強に行けるなんて思いもありませんでした。興奮しましたね。

私は、魚國商店の鮮魚部門で働いて

いますが、ヨーロッパの魚屋のことなど、考えたこともありませんでした。しかし、アメリカの魚屋というと、郊外型のスーパーマーケットのような店頭しか思い浮かばないけど、ローマやパリはどうなんだろう。日本の魚屋とはどう違うのだろう。そんなふうには、見たこともない異国の魚屋さんへの思いは募るばかり(笑い)。

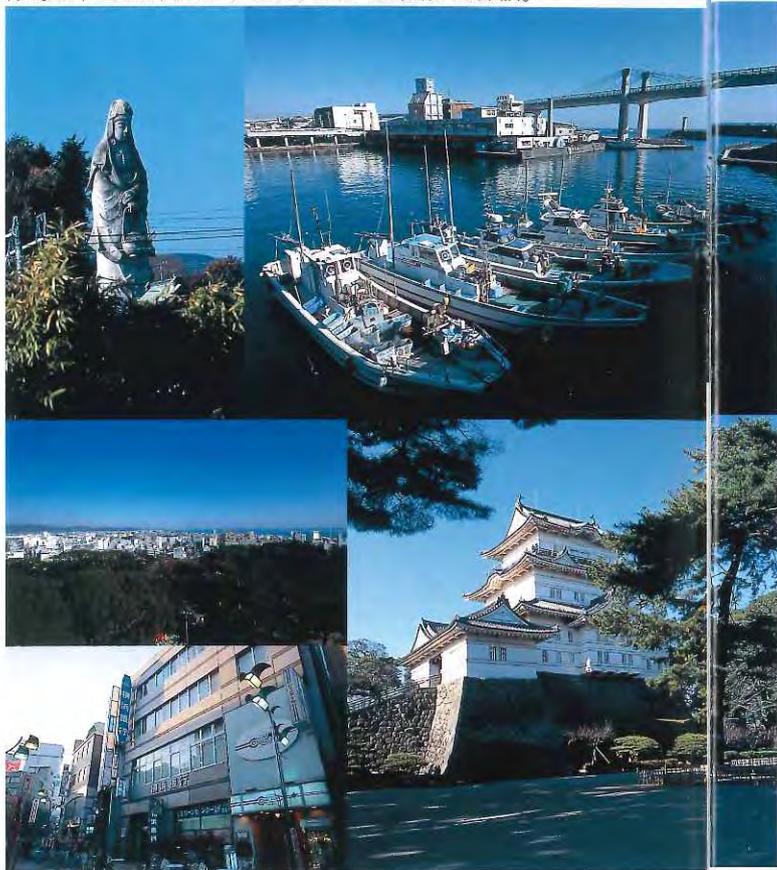
それで、最初に訪ねたのはローマのビットリオオ市場という食品市場で、ここには十軒ほどの鮮魚店が並んでいました。店頭の魚を見たときには、びっくりしましたね。

日本の魚屋の店頭では目立つことのない、サメやナマズやボラ、ライ魚なんかが並んでいる。それも一尾丸のままだね。メカジキやメジマクロなんかもありましたが、なんと筒切りにして販売しているので驚きましたね。

魚屋の私でも、日本では見たことがない光景でした。それに鮮度の管理にしても、発泡スチロールに魚を入れているだけで、氷も十分に敷いていない。それで大丈夫なのかなってね。

しかし、この後、「ベスケリア」というローマで三代続く魚屋さんを訪ねて、いかにも魚屋らしい、気っぷのい

上右と、上左／小田原漁港と東善院の魚らん観音。漁業の神として知られ、漁港を見守るようにして建っている。下右／市のシンボル・小田原城は、15世紀初頭から明治維新まで相模一帯に君臨した名城。維新の際に廃城となったが、昭和35年に天守閣が再建。左中は、天守閣から望む市街地。左下／横浜銀行小田原支店。



いご主人からお話をうかがってみて、よくわかりました。やはり、食文化が違うんですね。

### 仕事に対する誇りと自覚

私たち日本人は、生魚を食べる。当然に鮮度のよさが求められる。もちろん煮魚も焼魚にしても鮮度がいいものが旨いに決まっていますが、ヨーロッパの人は、我々ほどにはこだわらない。ほとんどの人が一尾丸ごと買って帰る。お客様の要望に応じて調理はするのですが、基本的には一尾単位の販売で、筒切りにしてパイベースなんかにし

て食べる。

魚がよく売れる日は、金曜日だそうです。キリスト教の影響で、一週間の献立が一応決まっています、金曜日に魚を食べる習慣があるからです。

その後、パリとボルドーでも鮮魚店を訪ねました。大規模なショッピングセンターの魚屋さんなどはさすがに清潔で、ほっとしましたが、やはり、一番印象が深かったのが、あのメジマグロの筒切りでしょうかね(笑)。

帰ってきて、何が変わったかといえ、仕事への誇りでしようか。

私の場合、大学を卒業して、この世

界へ入って、今の社長から魚のイロハを教えてもらって、二年前からこの店で店長をやらせてもらっています。しかし、あちらの魚屋を見るまでは、日本の魚屋のレベルの高さ、というか、日本人の食文化の繊細さ、すばらしさ、といったものを意識することはなかったと思います。

私たちの仕事は、いわばその土台を支えているようなものです。今は、そういう自覚をもって仕事ができることがうれしいし、たくさんのお客様に来ていただいていることが励みになっていますね。

(談)



青木敏雄(あおき・としお) ● 昭和39年、小田原市生まれ。大学卒業後、有魚国商店に、平成15年より店長として仕入れから販売まで担当。

※ 勵はまぎん産業文化振興財団では、事業の一つの柱として、平成元年より神奈川県内の商業従業者の方を対象に「神奈川県商業従業者海外派遣事業」を主催。海外の商業文化を視察する機会を提供しております。

## お知らせ

へまぎんホール ヴィアマールからのお知らせ  
春の朗読会のご案内

へまぎん産業文化振興財団では、神奈川近代文学館との共催により、女優の岸田今日子さんをお迎えして、春の朗読会（同文学館「三島由紀夫展」記念）を開催いたします。どうぞお誘い合わせの上、

へまぎんホールヴィアマールへお出かけくださいませ。

日時●平成17年4月30日(土) 開演13:00 (開場13:00)

会場●へまぎんホール ヴィアマール

主催●(財)へまぎん産業文化振興財団

神奈川近代文学館 (財)神奈川文学振興会

入場料●一般1,200円 神奈川文学館友の会  
会員は1,000円(全席自由)(消費税込み)

※未就学児童の入場はご遠慮ください。

チケット取扱い:ブレイガイド

●へまぎんホール ヴィアマール

●神奈川近代文学館

●横浜高島屋6階チケットショップ

●相鉄観光ブレイガイドジョイナス1階

☎045(225)2173

☎045(622)6666

☎045(311)5111

☎045(319)2456



岸田今日子(女優)

●お問い合わせ:へまぎんホール ヴィアマール(横浜銀行本店ビル1階)

横浜市西区みなとみらい3-1-1

電話●045(225)2173

交通●JR・横浜市営地下鉄線・桜木町駅下車、動く歩道利用5分  
みなとみらい線・みなとみらい駅下車、クイーンズスクエア・  
ランドマークプラザを通り抜け徒歩7分

<http://www.yokohama-viamare.or.jp/>

※「マイウェイ」へのご意見・ご要望は  
[info@yokohama-viamare.or.jp](mailto:info@yokohama-viamare.or.jp)

までお気軽にお寄せください。

へまぎんからのお知らせ

「年金」電話相談サービス  
(無料)のご案内

年金制度や年金請求の手続き方法など、年金に関する疑問に

何でもお答えいたします。

また、年金に関連した雇用保険制度、健康保険制度についてのご相談や

「年金教室」のお申し込みも承ります。お気軽にお電話ください。

●へまぎん年金デスク

フリーダイヤル ☎0120(334)089

●相談受付日 銀行窓口営業日

●相談受付時間 9時〜17時

## 編集後記

内閣府が昨年二月に実施した世論調査によりまずと、一年間に取り組んだ運動・スポーツの種目、そして、今後も続けていきたいものの中で、ウォーキング(歩け歩け運動、散歩などを含む)が、いずれの場合も、四割近くを占めて第一位にランクされておりませう。

ウォーキングが、「いつでも、どこでも、だれでも」取り組める気軽さや、「健康、体力作りに、運動不足の解消に、友人・仲間との交流に、そして、家族の触れ合いに」と、様々な目的に叶うことが、その人気の背景にあるに違いありません。

今回のマイウェイは、その本格的シーゾンの到来に合わせ、「かながわ景勝ウォーク物語」を刊行いたしました。

この中では、皆さま方に広くご利用いただけるよう趣向を凝らし、変化に富ん

だ七つの景勝コースについて、写真を多く取り入れてご紹介しております。

お気に召されたコースがありますならば、街並散策や荒磯・森林散策に、そして、絶景鑑賞、史跡探訪にと、ご利用をいただき、この「景勝ウォーク物語」が、心身ともにリフレッシュの機会として、皆さま方の暮らしの潤いに、多少なりとも、お役に立ち得るならば、誠に幸いです。

最後になりましたが、神奈川県ウォーク協会をはじめ、取材にご協力いただきました関係者の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

財団法人へまぎん産業文化振興財団  
事務局長 清水照雄

●次号予告 6月下旬刊行  
「葉山のまち物語」(仮)